



喜志小だより

令和3年3月号



さあ、やってみよう！『喜志一心(きしいっしん)』～児童・保護者・地域・教職員が、喜志小で心ひとつに～

『やるか、やらないか』その前まえにあるもの



こうちょう しおの よしかず
校長 塩野 義和

さんがつ 3月になりました。同時に、今年度こんねんどの“まとめ”と、次年度じねんどの“準備”じゅんびの月となりました。

まずは、昨年度さくねんど3月の喜志小だよりきししょうを読み返しました。(本校webページほんこうウェブよりご覧らんぐだ下さい。)

『できるか、できないか』の前まえに『やるか、やらないか』これが昨年度末さくねんどまつの“まとめ”でした。

さて今年度こんねんどは、『コロナウイルス(感染症)かんせんしょう』に明け暮れた一年度間いちねんどかんとなりました。また今回のこ

とで、社会しゃかいにおけるさまざまな情報じょうほうを得る手段えが、新聞しんぶんやテレビ、ラジオ等なから、インターネットに

代表だいひょうされる電子媒体でんしばいたいに一変いっぺんしたようにも感じました。あらゆる情報じょうほうがより速はやく、より細こまかく、(パソ

コンやスマートホーン等ながあれば)いつでも、どこでも知るしことができるようになりました。しかし

ながら、この変化へんかが、思考力しこうりょくや判断力はんだんりょくなどに代表だいひょうされる、『人間が本来有にんげんしている力ほんらいりゆう』を低下ちからさ

せているのではないか、やがてこの力ちからを失うしなってしまうのではないかと危惧きぐしております。多くの

利点りてんがある一方いっぼうで、自分自身じぶんで検索けんさくした項目内容こうもくないようの情報じょうほうしか入はいって来こないため、さまざまな

情報じょうほうを比較ひかくしたり、より広い視点ひろで思考してんしたりすることができにくくなっているからです。国の

GIGAギスクール構想こうそうの一環いっかんとして、本校ほんこうにも一人ひとりに一台いちだい iPadが配置はいちされ、授業じゅぎょうを中心ちゅうしんに活用かつようを

すすめているところですが、先さきに挙げた危惧きぐにも十分じゅうぶん配慮はいりよしながら

とくと組みくんで参まいりたいと考かんがえております。



さらにもう一つひとの力ちから、共感力きょうかんりょくはどうでしょうか。本校ほんこうが毎年まいとし、ミュージカルに代表だいひょうされる発表はっぴよう

(取組とりくみ)を続つづけてきたことの意味いみをあらためて考かんがえてみた時とき、同じ場所おな、同じ空間おなで仲間なにかまと

一緒いっしょに歌うたったり、踊おどったりしながらひとつのものを創つくり上げていくという営あみの中で、互いいに感じ

合あい響ひびき合あうことができる、これこそが共感力きょうかんりょくの育成いくせいに大おおにつながっていると確信かくしんしました。

過日実施かじつじっしいたしました授業参観じゅぎょうさんかんにおいては、「この状況下じょうきょうかにおいては中止ちゅうしすべき。」というご意見いけん

もお伺うかがいしました。教職員きょうしよくいんも、あらゆる角度かくどから考かんがえてくれました。最終的さいしゅうてきには、感染症予防かんせんしょうよぼう

対策たいさくを十分じゅうぶんに行おこなった上での実施うえを私わたしが判断はんだんしました。保護者ほごしやのみなさまには、こどもたちの確

かな成長せいちょうを映像等えいざうなではなく同じ場所おな、同じ空間おなで、生なまで感じて頂かんきたい、こどもたちにも、自身じしん

や仲間なにかまの力ちから、共感力きょうかんりょくの高まりたかを実感じっかんして欲しい、そんな気持きもちでいっぱいでした。保護者ほごしやの方かた々

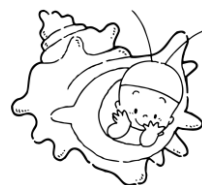
のご理解りかいご協力きょうりょくのもとで実施じっしできましたこと、教職員きょうしよくいんに温あたたかい言葉ことばまでかけて頂いただきましたこと、

心こころより感謝かんしゃもう申し上げます。本当ほんとうにありがとうございます。地域ちいきのみなさまには、見守り活動みまもかつどう

中心ちゅうしんに、お世話せわになりありがとうございます。また本年度ほんねんどは、校内外こうないがいのあらゆる取組とりくみに、ご

招待しょうたいすることができず申し訳もうございませんでした。来年度らいねんどは、状況じょうきょうの推移すいをみまもりながらでは

ありますが、お招まねきすることが再開さいかいできますよう尽力じんりょくいたしますので、よろしくお願いいたします。



『やるか、やらないか』の二者択一にしゃたくいつの前まえに『どのようにやるか』

これを今年度こんねんどの“まとめ”と、次年度じねんどの“準備”じゅんびとさせていただきます。

最後さいごに、あらためて今年度こんねんどの本校ほんこうへのご支援しえんに感謝かんしゃいたしますとともに、来年度らいねんど、さらには再来

年度ねんどに迫せまってまいりました本校ほんこう創立150周年しゅうねんに向けむけても、ご理解りかいご協力きょうりょくを賜たまわりますこと、切

ねがねがい申し上げます。

特定外来生物による被害により、正門の桜の木を伐採しました

本校では桜の木を11本植えていました。しかし、全国的にも問題になっている特定外来生物「クビアカツヤカマキリ」による被害を、本校の桜でも5本受けました。クビアカツヤカマキリは、サクラや



ウメ、モモなどに寄生し、幼虫が木の中を食い荒らし、木の幹が空洞化し、樹木を枯死させます。そうなることで木の幹が途中で折れて落ちてくる場合があります。富田林市内の学校でも被害を受けていて、桜の木が1本もない学校もあるぐらいです。本校でも、被害を拡大させないためにも、樹木医さんと相談して正門の桜の木を1本伐採することに致しました。伐採した桜は枯らすことはせず、根元から芽生えている桜を大事に育てていきます。5年後10年後には、桜の木が育ってきていることでしょう。



学習費の値上げ（来年度）のご協力のお願い

本校では、これまで過去8年以上にわたって学習費の値上げをせず、創意工夫してまいりました。消費税が8%になっても学習費を維持したままで、さらには子どもたちの学習教材の内容に不足がないよう（特に高学年）、また子どもたちの実情に合うよう、教材を選択してまいりました。

しかし昨年からは消費税が10%になり、教材すべてが値上げし、これまでの学習費では十分な教材を準備することができず、昨年度から学習費を値上げさせていただく予定でしたが、緊急事態宣言を受け、延期いたしました。

来年度においては、どの学年においても教材を十分に選択できるよう、また学力向上のため1・2年は月65円、3・4年は月165円、5・6年は月215円値上げのご協力をお願いすることにいたしました。これも教材を精選し、子ども達の実情にあった教材をそろえることで、学習機会を充実させ、学力向上につなげるためのものです。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



来年度令和3年度の時間割変更のお知らせ

※ 配布した学校だよりをご覧ください。